東京工業大学
Tokyo Institute of Technology

IR論
Institutional Research

社会人アカデミー
修了証書
発行プログラム
IR実務担当者向け

オンライン開催

大学IR（Institutional　Research）は教学分野で遂行され、近年多くの大学において大学の運営に関わるIRも求められるようになってきています。本講座ではIR実務者のスキルアップのために、IRの背景、基礎、応用を最先端のIR実務者による講義も含めた内容から学びます。講師・内容等詳細は裏面をご覧ください。

■修了生の声

大変丁寧にご指導いただきました。資料も詳細で、また毎回の講義も本当に分かりやすくご説明いただきました。

IRについて系統的に学ぶことができた。

各回共に、業務に直結するような話題と問題提起があり、大変有意義でした。

2021年 第1期 (4～7月)、第2期(9～12月)　隔週土曜日 13:00～16:10　全8回
開催形式：オンライン開催（Zoomミーティングを用いたライブ型講義）
※第1期、第2期の内容は同じです。受講しやすい時期をお選びください。

■受講料: 91,000 円（税抜き）　■定員: 各期とも20名（最少開催人数6名）　■申込締め切り: 第1期 3月31日、第2期 8月31日
■お申し込み方法: 社会人アカデミーウェブサイトよりお申し込みください。
https://www.academy.titech.ac.jp/course_ins.html

社会人アカデミーウェブサイトへ↑

■お問い合わせ: 東京工業大学社会人アカデミー　e-mail: jim@academy.titech.ac.jp　phone: 03-3454-8867
〒108-0023 東京都港区芝浦3-3-6 キャンパス・イノベーションセンター809号室

社会に出ると、あらためて学びたい自分に気づく。
東京工業大学 社会人アカデミー

詳細・申し込みはWEBで　東工大　社会人　検索

■ 現場経験豊富な講師陣 ■

森 雅生 教授（東京工業大学）	東京工業大学IR室のマネジメント、研究IR、人事IR
相原 総一郎 特任教授（芝浦工業大学）	学生調査に関する取り組み
白鳥 成彦 教授（嘉悦大学）	中退予防のための先進的な教育データ分析
髙田 英一 准教授（神戸大学）	大学評価（認証評価および国立大学法人評価）におけるIRの活用と大学経営への貢献
杉原 亨 准教授（関東学院大学）	体育系大学や短期大学などの教育データ分析
大石 哲也 特任准教授（東京工業大学）	東京工業大学IR室における教学IR分析

■ IRの背景・基礎・応用までの充実した内容 ■

	第1期	第2期	内容	時間	講師
1	4/10（土）	9/11（土）	課題意識の言語化WS	13:00 ～ 14:30	森・大石
			※ 初回は1コマのみです。		
2	4/24（土）	9/25（土）	データベース論 Ⅰ	13:00 ～ 14:30	大石
			データベース論 Ⅱ	14:40 ～ 16:10	大石
3	5/8（土）	10/9（土）	データウェアハウス論	13:00 ～ 14:30	森
			IRマネジメント Ⅰ「情報管理」	14:40 ～ 16:10	森
4	5/22（土）	10/23（土）	学生調査基礎	13:00 ～ 14:30	相原
			教育IR事例 Ⅰ「学生調査」	14:40 ～ 16:10	杉原
5	6/5（土）	11/6（土）	教育データ分析基礎	13:00 ～ 14:30	大石
			教育IR事例 Ⅱ「中退予防」	14:40 ～ 16:10	白鳥
6	6/19（土）	11/20（土）	研究データ分析基礎	13:00 ～ 14:30	森
			IRとネットワークセキュリティ	14:40 ～ 16:10	大石
7	7/3（土）	12/4（土）	大学評価とIR	13:00 ～ 14:30	髙田
			大学経営とIR	14:40 ～ 16:10	森
8	7/17（土）	12/18（土）	IRマネジメント Ⅱ「組織・報告・人材」	13:00 ～ 14:30	森
			受講生の抱える課題のためのWS	14:40 ～ 16:10	森・大石

■ 開催形式 ■

Zoomミーティングを用いたライブ型講義

■ 修了認定 ■

出席・課題の提出状況が基準を満たした修了者には、東京工業大学社会人アカデミー長名の「修了証書」を交付します。

■ 受講通知 ■

開講決定次第、お申込みいただいた方に受講通知および振込先等の詳細をメールでご連絡いたします。
受講料をお振込いただいたのち、正式に受講が確定します。

※ 最少開催人数（6名）に満たない場合、不開講となる場合もございます。予めご了承ください。
※ 受講料納付の確認に3–5日ほど要します。
※ 銀行振込でのお支払いとなります。お振込後の受講料の返還はできません。

22世紀に向けて日本の大学等の高等教育機関は変革していかなければなりません。
その観点から大学経営は重要なポイントであり、Institutional Research（IR）は経営改革をする上でとても重要な役割を果たします。しかし我が国は全国的にIRの人材が不足しています。
東京工業大学では情報活用IR室の実務を踏まえて社会人アカデミーにおいて2019年に「Institutional Research論」を開講しました。2021年も本講義を開講し引き続き日本におけるIR人材育成に貢献することで指定国立大学法人としての役目を果たします。

東京工業大学 学長 **益 一哉**